

取扱説明書

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書とナビゲーションに付属の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

必要な工具

JIS 1 番のプラスドライバーが必要になります。指定以外のものを使用するとネジを破損する恐れがあります。

カスタマーサポートセンター (全国共通フリーコール)

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)

- カーオーディオ／カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口
: ☎ **0120-944-111**
: 【一般電話】 **03-5496-8016**
- ファックス受付
: **03-3490-5718**

<ご注意>

- 「0120」で始まるフリーコールは、携帯電話・PHSなどからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。
- 修理に関しては、別添えの「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご参照ください。

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 2008

< KYTZX > < 08H00000 > < CZR5128-A >

carrozzeria

取り付けかた

取り付け上のご注意

- ナビゲーションに付属の「安全上のご注意」と「取付説明書」に従って正しく行ってください。
- 本製品に付属のネジを使用してください。本製品に付属のネジ以外を使用すると故障の原因となります。
- 必ず本機に付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器の部品をいためたり、しっかりと固定できず外れたりして危険です。

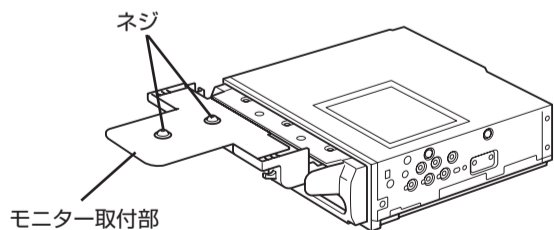
取り付けのポイント

テープを貼り付ける前に

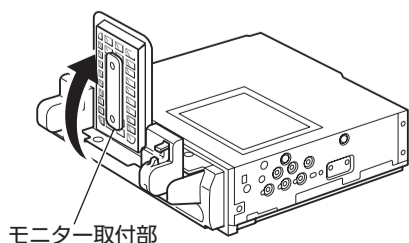
- テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

取付金具を取り付ける

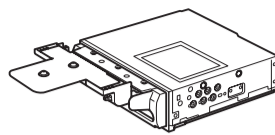
1 モニター取付部のネジを緩める



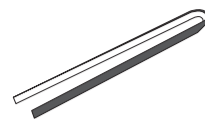
2 モニター取付部を上向きにする



取り付け部品を確認する



取付金具 × 1



目隠しシート × 1



六角レンチ × 1



皿ネジ
(5 × 8 mm) × 4



パインドネジ
(5 × 8 mm) × 4

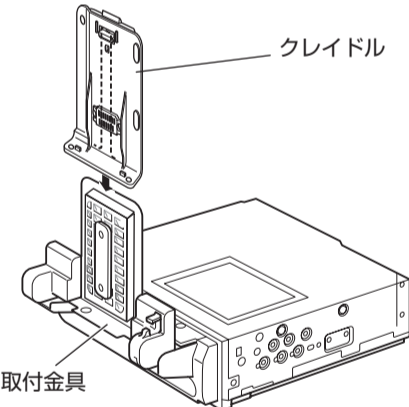


シート
(切れ目なし) × 1



シート
(切れ目あり) × 1

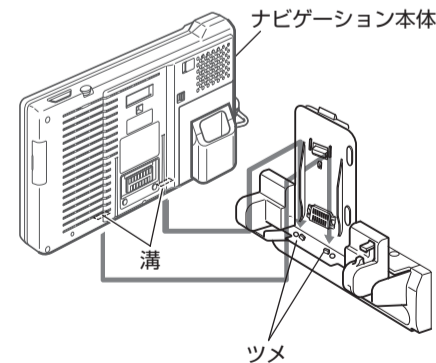
3 ナビゲーション本体に付属のクレイドルを取付金具に取り付ける



メモ

- クレイドルは下までしっかりと差し込んでください。

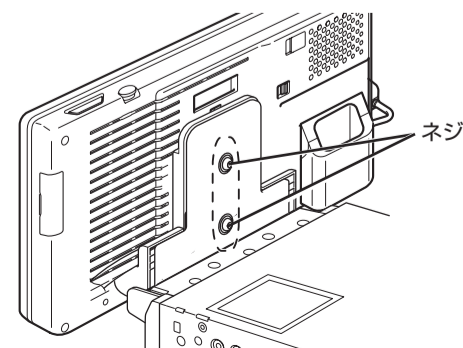
4 ナビゲーション本体をクレイドルに取り付ける



メモ

- ナビゲーション本体が取付金具と接触する場合は、クレイドルの位置を引き上げて調整してください。

5 ネジを2カ所止め、ナビゲーションを固定する



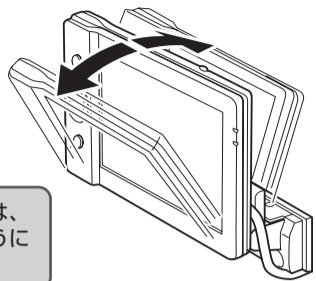
メモ

- ナビゲーション本体が取付金具と接触していないことを確認してから、ネジでしっかりと固定してください。

取り付けかた

つづき

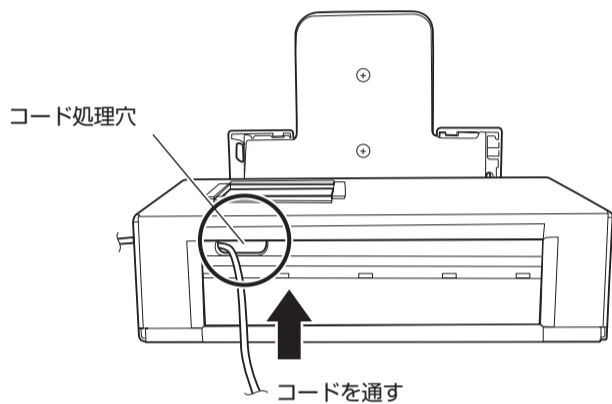
6 モニターを見やすい角度に調節する



注：角度を調節する際は、指を挟まれないようにご注意ください。

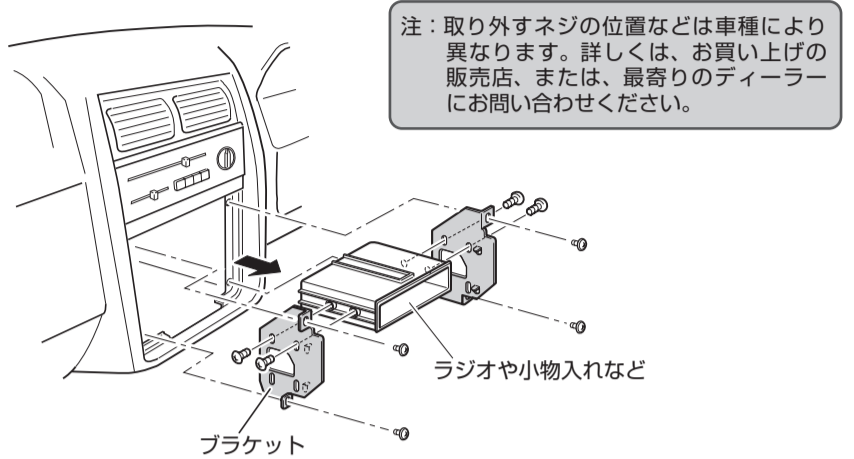
■ コードの配線が必要な場合

コードの配線が必要な場合は、あらかじめ取付金具の裏面から前面の穴にケーブルを通しておく必要があります。
車両に取付金具を取り付ける前に、コードの配線をコード処理穴に通してください。



7 車両のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。

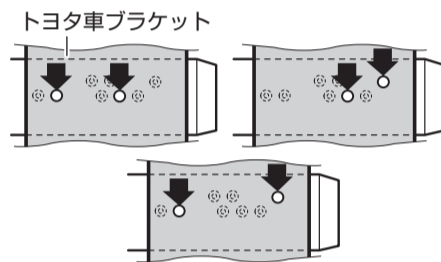


注：取り外すネジの位置などは車種により異なります。詳しくは、お買い上げの販売店、または、最寄りのディーラーにお問い合わせください。

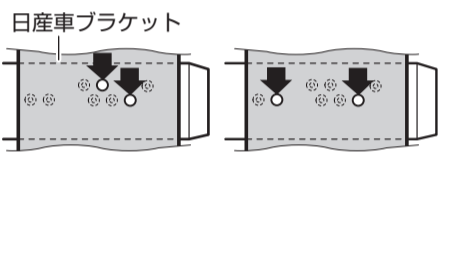
8 ネジ止めする位置を確認する

ブラケットを取付金具に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

例：トヨタ車の場合



例：日産車の場合



取り付けかた

つづき

■ 取り付けスペースの奥行きが少ない車に取り付ける場合

本機の奥行きは、カーステレオよりもやや長くできています。通常のネジ穴の位置でコンソールに収納できない場合は、使用するネジ穴を後側にずらして取り付ける事も可能です。
例：日産車の場合

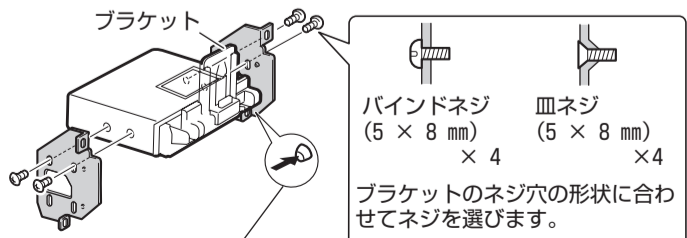
	タイプ 1	タイプ 2
通常のネジ穴を使用する場合	日産車ブラケット	
後側のネジ穴を使用する場合		

取り付けスペースの奥行きが少ないなどの理由で「後側のネジ穴を使用する場合」には、加工するなどして、必ず片側 2 か所ずつネジ止めしてください。片側 1 か所止めの場合、音飛びや現在地を正しく表示できなくなるなどの原因となります。また、車種によっては窓パネルの加工なども必要となりますので、商品の取り付けにあたっては、お買い上げの販売店にご相談ください。

ネジ穴を後方にずらして取り付けた場合は、付属の目隠しシールを本機前面に貼り付けます。その際、AVユニットと重ねて取り付ける場合は、重なる部分には貼り付けません。

9 ブラケットを付属のネジで取り付ける

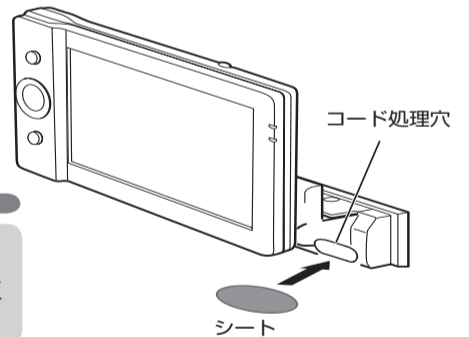
左側、右側、それぞれ 2 か所ずつ、付属のネジでネジ止めして、元どおり車に取り付けます。



注：付属のネジ以外は使用しないでください。付属のネジよりも長いネジを使用すると、本機の部品をいためることがあります。

車両側のブラケットの凸部やツメがじゃまになり、浮いてしまう場合は、それらをハンマーなどでつぶす必要があります。
*作業の際には安全に十分ご注意ください。

10 コード処理穴にシートを貼り付ける



メモ

- コードをコード処理穴に通す場合は、切れ目のあるシートを貼り付けてください。